

第47回商工会全国大会・視察研修会特集



ベトナム視察研修

■訪問国概要

国名	ベトナム社会主義共和国
首都	ハノイ
面積	32万9,241㎡
人口	8,300万人
民族	キン族(越人)約86%、53の少数民族
言語	ベトナム語
宗教	仏教(80%)、カトリック、カオダイ教、他
産業	農林水産業、鉱業
GDP	604億ドル1人当たり715米ドル (2006IMF推定値)
通貨	ドン(Dong) 1ドル=16,000ドン (2007年11月)

日付	主要日程
11月29日 (木)	全日空120便にて羽田空港へ ○第47回商工会全国大会へ参加
11月30日 (金)	ベトナム航空951便にてホーチミンへ ○ホーチミン市視察 ・統一会堂(旧大統領官邸)・サイゴン大教会・ベンタイン市場
12月1日 (土)	ベトナム航空322便にてダナンへ ○世界遺産ホイアン視察 ○ダナン工業団地視察 ○大喜株式会社視察訪問 ○ダナン市外務局長表敬訪問
12月2日 (日)	ベトナム航空310便にてハノイへ ○首都ハノイ視察 ・ホーチミン廟・文廟・一桂寺・ドンスアン市場 視察終了後にバスにてハロン湾へ
12月3日 (月)	○世界遺産ハロン湾観光 ○バッチャン陶芸村観光
12月4日 (火)	ベトナム航空954便にて成田空港へ 全日空971便にて那覇空港へ

平成19年度の視察研修は、近年、経済成長が目覚ましい、ベトナムの視察を実施した。荻堂県連会長を団長に、総勢20名(10商工会、県連含む)が参加し、急成長を遂げている活気のある経済と南アジアの新しい観光地として脚光を浴びているベトナムを実感することができた。

特に今回は、沖縄県出身の崎山喜数氏(株式会社大喜代表取締役社長)のご好意により、サムダナン市外務局長と交流会を行うことができたことは、ベトナムの諸情勢の情報を得る上で大きな成果であった。



■ベトナム生産拠点の優位性

- ・アジア各国に比べ、賃金は低い。(工場労働者の月給は平均200米ドル)
- ・労働者の教育水準が高い。(積極的な労働精神がある)
- ・事業所得税の減税(利益発生から4年間は免税、続く7年間は50%減税、この税率が最大15年間適用されることもある。)



■商工会全国大会・視察研修参加者名簿

(商工会順 敬称略)

氏名	商工会	氏名	商工会	氏名	商工会
荻堂 盛秀	県連会長	上原 義雄	豊見城市	仲尾 清和	県連
大原 正啓	石垣市	高良 勇三	豊見城市	金城 学	県連
真栄田義世	石垣市	川満 初美	豊見城市		
崎濱 秀清	名護市	潮平 隆	南城市		
崎山 文男	名護市	上間 容子	今帰仁村		
知名 里江	名護市	大城 幸子	今帰仁村		
川上 菊子	名護市	山城 繁明	恩納村		
呉屋 泰明	糸満市	照屋 義実	与那原町		
照屋 正秀	糸満市	崎濱 秀昭	南風原町		

▶バッチャン陶器工場視察



▼(株)大喜・ダナン市外務局長との交流会

